

大江校だより

令和3年4月12日（月）
山形県立楯岡特別支援学校大江校
第1号 文責 教頭（相沢）

こんにちは！ 大江校です！

保護者の皆様、また地域の皆様には日頃より本校の教育活動に御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。今年度も新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえながら、生徒の健康と安全を第一に考え、必要な対策を講じて学習活動等を進めていきたいと思えます。



私たち山形県立楯岡特別支援学校大江校では、今年度も「大江校だより」を発行します。おたよりを通して、学校のことや学習の様子をより一層知っていただきたいと思います。今年もどうぞよろしくお願いいたします。（「大江校だより」は学校ホームページにも掲載します。）

山形県立楯岡特別支援学校大江校は、どんな学校？

平成27年4月、旧大江町立三郷小学校の跡地に、山形県立楯岡特別支援学校の分校として開校しました。教育の対象は知的障がいのある生徒で、中学部と高等部を置く学校です。

学区は西村山地域の五市町です。今年度は、30名（中学部9名、高等部21名）の生徒が学びます。

大江校は、西村山地域の「特別支援教育のセンター的機能」を担う学校として、地域支援や教育支援（相談）へ積極的に応じています。ご相談ごとなどございましたら、ぜひ連絡ください。

教育課程は「教科」（「国語」「数学」「音楽」「保健体育」）及び「特別活動」、「自立活動」、「日常生活の指導」、「生活単元学習」、「作業学習」、「総合的な学習の時間：中学部」、「総合的な探究の時間：高等部」「特別の教科 道徳」で編成し、社会参加するために必要な「生きる力（生き抜く力）」を育むために、一人一人のニーズに応じた教育活動を展開しています。

「地域に開かれた学校」として、地域の人材・物的資源を活かした学習や、学校間の交流にも取り組んでいます。昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、交流活動については、実施出来ないものが多かったですが、メッセージのやりとりなど方法を工夫して行いました。今年度もコロナの状況を踏まえ、そのときに出来ることを考えて計画・実施していきます。

★ 大江校の兄弟校として…

- ・村山市楯岡北町に、楯岡特別支援学校（小学部・中学部・高等部）があります。
- ・寒河江市立高松小学校内に、寒河江校（小学部）があります。

★ 楯岡特別支援学校では、本校・分校とも、この教育目標のもと、お子さんを育てていきます。



●●● 教 育 目 標 ●●●

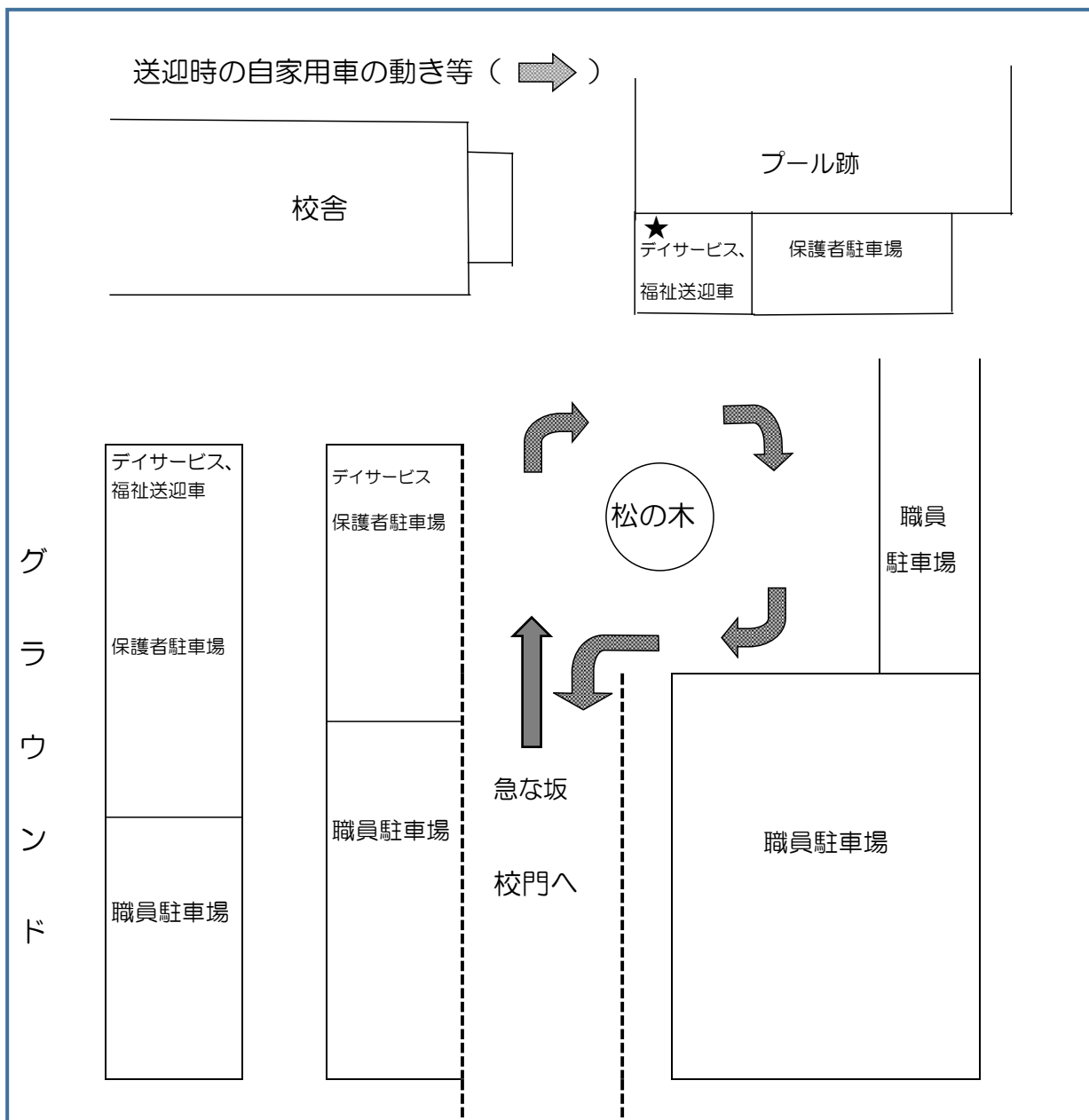
「チャレンジ」と「関わり」を楽しみ、「自己決定」する子どもを育てる

●●● 育てる生徒像 ●●●

明るくあいさつし、思いを伝える人（コミュニケーション・社会性）
自分で考え、判断し、進んで活動する人（健康・自立）
自他のちがいを認め、仲良く協力する人（共生）

送迎時のお願い

急な坂道の上り下りがあり、登下校時は学校の敷地が混み合うことがあります。生徒の安全確保のために、校地内での車の通行について、下記のとおり御協力をお願いします。



- ・ 玄関付近 2 台分 (★印部分) についてはデイサービス、福祉送迎車 (大型車) の駐車スペースとします。
- ・ 校門からの坂は、安全上片側通行です。一時停止、徐行運転 (10km 以下/時) をお願いします。
- ・ 行事等の混雑時、積雪・路面凍結時は、誘導しますので、指示に従ってください。